

「探してみよう!活躍の場」 地域デビュー応援フェア2023

NPO法人民族フォーラム

理事 皮籠石 成久

2023年(令和5年)2月21日(火)

14:00~16:00

川口市立映像・情報メディアセンター



1 民族フォーラムの活動方針

- (1) 目的 ★多文化共生社会に貢献 ★国際理解の増進・国際協力活動の推進
 ★グローバルな視野に立つ福祉活動・文化活動

(2) 活動方針

世界にはさまざまな紛争やテロが発生して人権が無視され生命の脅かされることが日常茶飯事の事象となっています。このような状況下国連の持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals; SDGs) の17の目標の一つである「貧困をなくそう」の分野に特化して国際NGOの役割を果たすため、それぞれの国のニーズを押し量り、当団体の活動対象国 (ベトナム・ミャンマー・バングラデシュ) に対しての途上国支援を行う。

(3) 活動の柱

- ① 他の団体等とのパートナーシップ形成とその連携拠点となる場の創出
- ② 社会的弱者等支援のための政策提言を推進する人材育成
- ③ 互惠関連団体との共催事業による広報機能や活動の質的強化
- ④ 多文化共生による「まちづくり」支援





■ みんなが
■ 結ばれて
■ 実りある世界へ

特定非営利活動法人

民族フォーラム

NPO MINZOKU FORUM Japan

“世界から地域へグローバルな活動を積極的に展開しています”

Think globally, Act locally

民族フォーラムの活動のあゆみ

1993年（平成5年）発足

- シルクロード交流を進める代表団派遣（1993年）
- シルクロード少数民族友好親善訪問団派遣（1994年）
- 中国モンゴル友好親善訪問団派遣（1996年）
- 中国雲南省少数民族友好訪問団派遣（1998、2007年）
- シルクロード少数民族友好親善訪問団派遣（1999年）
- ベトナム事務所開設（ハノイ、2003年）
- 第1回 NGO 高校生インターシップ活動コンテスト優勝（2003年）
- NPO 法人資格取得、埼玉県／国際貢献賞受賞（2004年）
- ベトナム国際協力訪問団派遣（2004、2006年）
- ミャンマーへ消防車無償供与開始（2004年～）
- JICA コンサルタント等の事業者登録承認（2008年）
- インド事務所開設（コルカタ、2009年）
- 中国福建省友好親善訪問団派遣（2009、2012、2014年）
- 全省庁統一資格取得（2011年）
- バングラデッシュ活動拠点設置（ダッカ、2012年）
- 「世界家庭料理教室」開講（2014年）
- 「ヨーガ療法教室」開講（2014年）

多文化共生支援活動

グローバルフェスタ JAPAN 2017
9月30日ー10月1日 東京お台場
インド雑貨とインド家庭料理

川口ボランティア見本市
10月15日（日）川口西公園
ベトナム視覚障がい者の工芸品

国際フェア 2017
11月5日（日）さいたまスーパーアリーナ
ベトナム視覚障がい者の工芸品

世界の家庭料理教室
年4回 川口西公民館

ヨーガ療法教室
月2回 かわぐちパートナーステーション

国際セミナー
年2回 かわぐちパートナーステーション

メモリー 国際協力20年の軌跡・百景



2009年10月
海外視覚障がい者マラソン伴走者
育成指導研修会



2000年
敦煌・鳴沙山にて
ラクダに乗って「月の砂漠」夢気分

▲文化や宗教・人・物などさまざまなモノが行き
交ったシルクロード。
玄奘三蔵もこの道を通ってインドを往來した。
ウイグル族とカザフ族との出会い、古代遺跡に
感動！！



2006年
民族フォーラム視
察団（ベトナム盲人
協会 NGO 連携無償
資金協力事業）



2009年10月
ハノイ市ドンダ地区青年視覚障害者の
ための、マッサージ職業訓練による就労
支援と社会参加の促進

この活動の起点となったのは1993年、シルクロード友好親善の旅であった。
1997年3月に任意団体「民族フォーラム」を創立した。
その後、NPO法人の資格を取得するまで、中国友好訪問団は10度の派遣を重ねた。
活動の多様化に伴い、2003年にベトナム事務所を開設し、現地訪問も実施した。
2009年にインドのコルカタに事務所を開設し、さらに2012年にはバングラデッシュのダッカに活動
拠点を設置した。
2018年までミャンマーへ消防車・救急車合わせて29台を無償供与することができた。
今後も国際貢献による途上国の支援活動を継続したいと考えている。



1998年
タイ国を思わせる寺院（雲南省・西双版纳）



2001年
ローマに連じる道（ウルムチヘトルファン）



2015年7月
バングラデッシュ（ダッカ）看護師指導



2015年
中国 福建省・大金湖
海のシルクロード訪問団



1999年
民族衣装の女性と（昆明）

▲雲南省はミャンマー・ラオス・ベトナムと国境を
接し、25の少数民族が居住。昆明、西双版纳、石
林を訪ね、ハニ族の農家へ、またタイ族の寺子
屋式寺院でお茶の接待も受けた。



2017年6月
ベトナム盲人協会に点字プリンター供与



2009年
インド（コルカタ）の縫製工房



2018年
▲ミャンマー・ネパールの義人ホム
29台無償供与の救急車を配備

フォーラム 創立20周年

MYH Myanmar Home
ミャンマー文化を味わってみたい
日本のお客様も大歓迎！

MOTHER HOUSE
ミャンマーで日常的に食べられているソー
ルフード、日常品などミャンマーでしか手
に入ることの出来ない品物を多数取り揃えて
おります。
高田馬場は「リトル・ヤンゴン」と呼ばれ
ているほど、ミャンマー文化を体験できる面
白いです。
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-19-7
グックイレブン115L902号
TEL: 03-6273-9936
携帯番号: 080-4463-7188

アンビカトレーディング株式会社 (本社)
〒111-0051 東京都台東区東上野3-19-2 アンビカハウス
AMBICA TRADING COMPANY (Head Office)
Ambika House, 3-19-2 Kuramae, Taitoh-ku, Tokyo, 111-0051
TEL: 03-5822-6655 (代表)
FAX: 03-5822-6656

POCKET WiFi
UNLIMITED 4G/DATA!
HIGH SPEED RENTAL WiFi
sadiatec

"No Required Passport or Visa"
ALL JAPAN COVERAGE IN SIMPLE APPLICATION PROCESS & PHYSICAL SUPPORT
SADIATEC CO.LTD
〒101-0021, Tokyo, Chiyoda-Ku,
Sotokanda 4-5-5, Akiba-Hikakakkan 5F
TEL: 03-3255-5861
FAX: 03-3255-5862
MOBILE: 090-1767-4488
株式会社 サディアテック Mail: info@sadiatec.com

みんなで作るよう管理組合運営
NPO法人
「マシジョンGPS」セミナー
マンションのことなら
なんでもご相談下さい
毎月セミナー開催
第87回 6月23日(土)
第88回 7月14日(土)
管理組合運営・大規模修繕工事 etc
(連絡先) TEL 048-254-7622
携帯 090-9310-9500(村本)

ベトナム社会主義共和国 (SRV: Socialist Republic of Vietnam)

面積: 332,000 km²

日本 (378,000km²) の約0.88倍

人口: 約9,600万人

日本 (1億2,800万人) の約0.75倍

首都: ハノイ (人口 約800万人)
ホーチミン市の人口は900万人

通貨: ドン (Dong)
10,000ドン = 46.5円

公用語: ベトナム語



ベトナムの視覚障がい者： 推定約100万人(その中、全盲は約 60万人)

← ベトナム戦争時の枯葉剤、栄養失調、貧困、医療体制の遅れ、等

- ・視覚障がい者に対する環境の著しい立ち遅れ ⇒ 困難な視覚障がい者の社会参加
- ・深刻なインフラの遅れ: 道路の大渋滞、バイクの側道走行及び歩道駐車、側溝や段差が多く視覚障がい者が安全に歩くことができる道は皆無、点字ブロックは無し、等。

民族フォーラムの活動(視覚障がい者支援)

- ・点字プリンターの供与及び技術指導
- ・日本の盲目バイオリニストによるチャリティコンサート
- ・算数点字教科書の作成支援
- ・視覚障がい者の就労支援
 - マッサージ研修
 - 手作りの三つ編み工芸品の作成指導及び販売



ベトナム:外務省/NGO連携無償資金協力事業 (2005~2010年) 「ベトナム盲人協会本部・支部のIT設備強化および人材育成」 その1



首都ハノイの街の様子



首都ハノイの交通渋滞



ベトナム盲人協会本部(VBA)



坂場日本国大使の開講挨拶



無償供与された点字プリンター



VBA副会長より感謝状

VBA: Vietnam Blind Association (ベトナム盲人協会)

ベトナム：外務省／NGO連携無償資金協力事業（2005～2010年）
「ベトナム盲人協会本部・支部のIT設備強化および人材育成」 その2



点字プリンターの研修



ビンフック盲人協会内の
プレスクールの子供たち



IT研修(2009年、安室理事訪越)



高村外相夫妻がVBA訪問
(2008年7月)



ベトナムTV放映
(2008年10月)



チェット国家主席と新村理事

ベトナム：国際ボランティア貯金助成事業(2010～2012年)

－初等算数教育の点字教材作成および教員養成－



算数教科書と点字教科書



点字算数教科書の作成



点字算数教科書での勉強



点字による図形作成指導



国家師範大学で点訳
ボランティア養成研修



国家師範大学で点字研修

ベトナム；(財)埼玉県国際交流協会彩の国さいたま国際協力基金」助成事業
—青年視覚障害者のためのマッサージ職業訓練による就労支援と社会参加の促進—



マッサージ研修の開校式
(マッサージ台は無償供与)



指導講師によるマッサージ研修



視覚障がい者のマッサージ研修



研修終了前の施術試験



自習用の点字テキスト配布

視覚障がい者のためのバイオリンコンサート (2007年)

川島成道 チャリティーコンサート
 NARIMICHI KAWABATA
Charity Concert
 For the Blind



Piano
 Anthony Hewitt
 (from UK)



ベトナム情報誌「スケッチ」掲載(2009年)

ベトナム旅行ガイドブック「スケッチ」に掲載
 Vietnam SKETCH Travel Guidebook
 自分だけの旅を「遊ぶ」楽しみがあります。 スケッチのベトナムツアー
 最新 空旅 食旅 酒旅 ベトナム料理 生活情報 文化 観光旅行
 トピック > ベトナムコラム > ベトナムの日本人 > 新村菜さん
ベトナムの日本人
 Japanese in Vietnam
新村菜さん
 (NPO法人民族フォーラム・ベトナム事務所代表)
 視覚障がい者が自立して生きていける環境を作りたい
プロフィール
 新村菜 にいむらなみ 1958年、兵庫県生まれ。2004年初来越。子どもたちのための数学教室を主宰する方から、NPO法人「民族フォーラム」のベトナム事務所代表も務める。得意分野は、点字プリンターの導入や、「ハノイ日本人会」のボランティアと協力し、視覚障がい者のリーダー育成支援などをおこなっている。2007年には、盲目のヴァイオリニスト、川島成道氏のコンサートを主催、成功へと導いた。
 「始まりは偶然の出会いからでした。夫の転任で住むようになったハノイで知り合った方の親戚に、ハー(Ha)さんという全盲の女性がいらして、日本への一時帰国の際、研修で日本滞在中だという彼女に、ことづけ物を頼まれたんです」。



国立眼科病院(ハノイ)



国立ハノイ音楽大学ホール

ベトナム視覚障がい者の自立をめざして



Vocational Training at
Training Rehabilitation Center
(2013)



訓練リハビリセンター(ハノイ)で、新村理事(ベトナム事務所長)から、三つ編みの編み方を学ぶ視覚障がい者

タートルマラソン全国大会(荒川河川敷、東京都足立区、2009年10月)
 - 伴走者育成研修(ベトナム、ラオス、インドネシア、中国) -



タートルマラソンのスタート



伴走講習会と市民マラソン(点字毎日)
 民族フォーラム: アジア4か国の仲間を招待



伴走者育成研修(2009年8月)



伴走講習会(2009年10月)



マラソンを完走して
 ベトナム盲人協会と山本理事長

出前授業やイベントに参加



県立蕨高校出前授業「持続可能な社会を生きるグローバル人材育成授業—民族フォーラムの活動紹介—」
2019. 11. 21



国際協力フェアのイベントに参加
2022. 12. 18

彩の国SDGsセミナーの開催

セミナーのチラシと写真

オンライン参加できます

彩の国SDGsセミナー

地域の取り組みが世界を変える

入場無料

— 世界の人々が豊かに暮らせるため誰も取り残さない —

国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）はすべての国連加盟国が2030年までに達成を目指す、貧困・教育・環境など17の分野目標です。これらの目標達成に向けて、行政・民間・NGO/NPO、自治会等がパートナーシップを組んで行動していく必要があります。参加者の皆様と共に世界へ視線を向けよう。

期日 2020年11月21日（土）
時間 午後1時30分～4時30分
会場 キュボ・ラ7階
メディアセブン 定員57名
 川口市映像情報メディアセンター7階

プログラム

司会	NPO法人マンションGPS 理事長 村本 実才子
1 開会のあいさつ	JICA 東京 市民参加協力 次長 長谷川 敏久 NPO法人民族フォーラム 理事長 山本 孟人
2 JICA 埼玉の取り組み	JICA 埼玉デスク 国際協力推進員 矢田部 建佑
3 SDGs の地域での取り組み	埼玉県議会議員 岡村 ゆり子
SDGs の活動事例	
4 SDGs 時代における水事業の可能性を考える	前澤工業株式会社 海外推進室 次長 徳武 浩幸
5 川の豊かさを守る活動	荒川夢クラブ 幹事 飯田 弘
6 教師海外研修の学びを生かす活動	埼玉県立鳩ヶ谷高校 吉田大祐先生と生徒
7 外国人と共に暮らすかけはしプロジェクト	芝園団地自治会 事務局長 岡崎 広樹 芝園かけはしプロジェクト 代表 山王 王国
質疑応答	
8 本日のまとめ・今後の展望・助言	拓殖大学 名誉教授 赤石 和則
9 閉会のあいさつ	NPO法人JIN愛育センター 管理者 鄭 錦伊

敬称略

主催 NPO法人民族フォーラム
 (独立行政法人)国際協力機構 JICA 東京
協力団体 NPO法人JIN愛育センター・NPO法人マンションGPS
 NPO法人インターナショナル川口
 荒川夢クラブ・芝園かけはしプロジェクト

後援 埼玉県・(公益財団法人)埼玉県国際交流協会・川口市・川口市教育委員会
協賛 さいたま市教育委員会・荒川新聞社
協賛企業 株式会社セラフ根本・前澤工業株式会社



大人のスタディーツアー（ベトナム、中国）



ベトナム社会主義共和国の旅(ホーチミン、ダナン、ハノイ)



中華人民共和国の旅(福建省)

学生対象のスタディーツアー ベトナムの旅①



民族フォーラム主催のスタディーツアー
東京六大学中心の大学生と14名で参加



ハノイにあるドアセン沖縄経済文化交流センター
で学ぶベトナム人学生との記念撮影

学生対象のスタディーツアー ベトナムの旅②



ホアビン(平和村)障がい者施設にて



ベトナム現地大学生との交流会



ベトナム現地大学生との夜の交流会



ハノイにあるグローバル人材研究所にて



ハノイ日本人学校にて



JICAベトナム事務所にて

学生対象のスタディーツアー③ 台湾の旅



淡水にある淡江大学の学生と記念撮影



高雄日本人学校訪問



淡江大学の学生との文化交流「風呂敷」①



淡水で有名な観光地の紅毛城にて



高雄から台北まで台湾新幹線で移動



淡江大学の学生との文化交流「風呂敷」②

2 将来ビジョン

持続可能な活動を展開するにあたり、以下のNSKをスローガンに活動を推進する。

N: 人間力を高める → ① 神経を研ぎ澄ませる
② 徳を積み魅力を醸し出す
③ 知見や経験を活用する

S: 組織力を高める → ① 自分で考えて自発的に行動する
② 一緒に活動したい仲間をつくる
③ ブランド志向を押し進める

K: 行動力を高める → ① 前進思考で結果を残す
② 積極性を発揮する



3 最後に

一人一人が持続可能な社会の担い手として、次代に繋げる社会の創り手となるよう自分自身を高めていきたい。



NPO法人民族フォーラムの今後の課題

- ① 後継者(会員の高齢化)
若年層へ活動の目的、内容、使命感をどのように伝えていくか。
- ② 資金繰り(会員数、助成金)
- ③ 行政や民間企業との連携(セミナー、イベント)
- ④ 事業内容の活性化(事業プロジェクト)
新事業の取組(ミャンマー、ベトナム、
バングラデシュ等)

